

春休みにおける新型コロナウイルス感染症対策のお願い

(生徒の皆さんへ)

皆さんには、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校生活においても、行事や授業、部活動などで、さまざまな制約が生じており、不便や不安を感じている人もいるでしょう。

そのような中、学校におけるさまざまな感染症対策の実施に協力してくれていることを、ありがたく思います。

皆さんもご存じのように、県内では、家庭や職場、高齢者施設、学校等で「オミクロン株」による感染が多くみられ、最近では、1週間当たり500～600人の子どもたち（7～18歳）が、新たに新型コロナウイルスに感染しています。

人の動きが活発化する年度末・年度始めである、春休み期間中の感染拡大を防ぎ、皆さんにとって大切な人の命と安全を守るためにも、一緒に配布しているチェック表を使って、春休みの間、感染症対策を徹底してほしいと思います。

4月には新学期を控え、新しい友達や先生との出会いなど、学校生活への期待に胸を膨らませていることと思います。心新たに新学期を迎えられるよう、皆さんの力を貸していただき、ともに新型コロナウイルス感染症を乗り越えていきましょう。

香川県教育委員会教育長

工代 祐司

まんのう町教育委員会教育長

三原 一夫

春休みの過ごし方 チェック表

年 組 氏名

日頃からの心がけ

- ☐ 「早寝、早起き、朝ごはん」を守るなど、自分の体調管理をしっかりしている。
- ☐ 風邪症状などがなかったか毎日の健康観察を行っている。
- ☐ 正しくマスクを着用している。
- ☐ 列に並ぶときは最低１メートルの間隔をあけている。
- ☐ 食事前後や外出後は、手洗いを徹底している。

部活動でできること

- ☐ 活動前に少しでも体調に不安がある場合や家族に風邪症状などがある場合は、部活動に参加しない。
- ☐ 常に自分で体調をチェックし、活動に参加している。
- ☐ 準備や片付け、ミーティングなど運動以外ではマスクをつけている。
(運動中など呼気が激しくなるときや、気分が悪くなったり、頭痛がしたりする場合は、マスクを無理につける必要はありません)
- ☐ 部室や更衣室など狭い部屋を利用する時は、１人１メートルの間隔がとれる人数で利用し、会話をせず、短時間で外に出るようにしている。
- ☐ 部活動終了後は、友達との飲食はせず、すぐに帰宅している。

家庭・外出先でできること

- ☐ 家の中でも定期的に換気を行っている。
- ☐ 外出する際は、体温を測定し、健康チェックを行っている。
- ☐ 発熱など風邪症状があり、翌日熱が下がるなど体調が回復したとしても、無理をせず、外出は控える。
- ☐ 外出が必要な時は、人が多い時間や場所を避け、少人数での外出になるようにしている。
- ☐ 外食では、対面での食事は避け、黙食を心掛けている。

いざという時の心がけ

- ☐ 発熱などの風邪症状がある場合は、かかりつけの病院などに電話で相談して受診する。
- ☐ マスクの着脱やワクチン接種の有無、感染者・濃厚接触者などに対するいじめや差別は絶対にしない。
- ☐ 友達や知人が感染したなどの個人情報を知った場合は、SNSなどにその情報をアップしたり、拡散したりしない。
- ☐ 感染した人や濃厚接触者が復帰した時は、あたたかく迎える。